Creative Enzymes®

L-システインスルフォリラーゼ

Cat. No. EXWM-5327

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ピリドキサールリン酸タンパク質。酵素は炭素-硫黄結合を切断し、亜硫酸水素と不安定なエナミン生成物を放出します。この生成物はイミン形態にタウトメラーゼし、加水分解脱アミノ反□を□てピルビン酸とアンモニアを形成します。この反□は自発的に起こることもありますが、EC 3.5.99.10、2-イミノブタン酸/2-イミノプロパン酸脱アミノ酵素によって触媒されることもあります。D-システインも基質として作用しますが、より□くなります。これは硫化水素、ピルビン酸、アンモニアに□換されます。この誘導性酵素は海洋細菌Silicibacter pomeroyi DSS-3から得られ、システート分解□路の一部を形成します。
別名	L-システアテスルフォリラーゼ（脱アミノ化）；CuyA；L-システアテビスルファイトリラーゼ（脱アミノ化；ピルビン酸生成）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 4.4.1.25
反□	L-システイン酸 + H2O = 水素硫酸塩 + ピルビン酸 + NH3 (全体反□); (1a) L-システイン酸 = 水素硫酸塩 + 2-アミノプロペン酸; (1b) 2-アミノプロペン酸 = 2-イミノプロパン酸 (自発的); (1c) 2-イミノプロパン酸 + H2O = ピルビン酸 + NH3 (自発的)
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。